

令和2年3月4日

「広島県の小中学校等の臨時休業に伴う医療従事者確保に関する要望書」を提出しました！

令和2年3月4日

広島県知事

湯崎 英彦 殿

広島県教育委員会教育長

平川 理恵 殿

一般社団法人広島県医師会

会長 平松 恵一

広島県の小中学校等の臨時休業に伴う  
医療従事者確保に関する要望書

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症への対応にあたりご尽力いただきまして、厚くお礼申し上げます。

さて、令和2年2月27日（木）安倍晋三内閣総理大臣より、全国全ての小学校、中学校、高等学校、特別支援学校に対して、3月2日（月）から春休みまで臨時休業を行うよう要請がございました。

これを受けて、広島県の県立学校をはじめ多くの市・町立学校において、3月2日（月）から各校が定める学年末休業日の開始日まで臨時休業とされているところです。

この対策は、ウイルス拡大の封じ込めには有効である一方、全国の医療機関において、子どもを持つ医師、看護師、事務職をはじめとした医療従事者の確保が困難となり、新型コロナウイルス感染で医療需要が急増している中、通常の医療提供体制に混乱が生じる事態も懸念されます。

本会といたしましては、全力を挙げて、ウイルス対策に取り組んでまいり所存ですが、そのためにも、地域の実情に応じて、医療従事者が子ども達を安心して預けられる体制の構築及びそれに必要な財政的支援等につきまして、早急な対応を強く要望します。

特に県内各市町及び市町教育委員会が医療従事者の子どもを預かることができるよう、働きかけ及び財政的支援を行っていただきますよう要望申し上げます。

